進路指導だより 第8号 平成2 9年3月1 0 日発行

「将来を考える」

長い冬も終わり、心が軽くなる暖かい風が吹く季節になり、 ようやく春の訪れを実感できるようになりました。

本校の高等部3年生10名は、それぞれの進路を実現するために 将来に向かって一生懸命努力してきました。そして、今まで歩んで きた3年間の思い出を胸に、巣立っていきました。4月からは社会人 として、それぞれの進路先で活躍してほしいと願っています。



教頭 伊藤 敏博

さて、「将来の進路のことはまだ考えられない」という声を聞くことがあります。『進路』と聞くと、「卒業後」「進路先」「まだまだ先のこと」と考えることが多いのではないでしょうか。確かに高等部卒業後の進路先は大きな課題となります。しかし、そのことだけが進路を考えるということではありません。

子どもの将来は日々の学習や生活の積み重ねが大切になってきます。子どもの能力を伸ばし、 可能性を広げるために「今、何をしなければいけないのか」を考えることが、進路を考えること になり、その積み重ねが、よりよい子どもの将来につながっていきます。

そのためにも、学校では様々な学習に挑戦し体験する中で「できた」「やった」「楽しかった」 という達成感を味わい、「次もやってみたい」「がんばりたい」という意欲を大切にした学習活動 に取り組んでいます。

これからも子どもたちにどのような力がついたのか確認し、次にどのような力をつけていくことが必要となるのか、学校と家庭が連携し話し合いながら子どもの可能性を広げていきたいと考 えています。これからもよろしくお願いいたします。 ✓

H28年度卒業生の進路決定状況

高等部3年生の進路決定状況は次のとおりです。今年度は10名全員が障害福祉サービスを利用します。

具体的な利用(サービス内容、利用曜日等)については、 本人と保護者、「サービス等利用計画」を作成する相談支援 事業所、4月から利用する事業所、学校の進路担当者間で、 相談し合いながら決定しました。

なお、ここ数年、生活介護のサービスを利用する場合、 複数の事業所を併用するケースが増えてきています。

利用するサービス	人数
就労移行支援	1
就労継続支援B型	2
自立(機能)訓練	1
生活介護	5
療養介護	1
合 計	1 0



同窓会入会式











2月8日(水)に、本校体育館にて、同窓会入会式が行われました。今年度高等部を卒業する 10名の3年生が、秋田きらり支援学校の同窓会に仲間入りしました。会の中では、同窓会会長 から歓迎のあいさつや一人一人呼名を受け、少し緊張しながら返事をする様子が見られました。 卒業後も同窓会の活動を通して、学校や仲間との交流を継続してもらいたいと思います。

秋田きらり支援学校同窓会

今年、秋田きらり支援学校同窓会は10名の新会員を迎えました。卒業後も、秋田きらり支援学校で学んだ仲間として学年を越えて活動しており、卒業後の生活を支える絆の一つになっています。

Q1 会員数は?

1期生から6期生までの68人です。卒業生の7期生を入れると78名になります。

Q2 会の目的は?

会員相互の励ましと親睦を図ること、また、秋田きらり支援学校と連絡を密にして、学校の発展に寄与することです。

Q3 どんなことをしているの?

同窓会が開催する主な行事は、次の3つです。

同窓会総会(8月頃)

成人を祝う会(同窓会総会と同じ日に行います)

同窓会入会式(2月頃)

これらの行事の他、秋田きらり支援学校の運動会と学習発表会には、後輩の応援に来ていただけるよう、ご案内を送ります。また、同窓会報を年2回発行し、同窓会総会の議事報告や成人を祝う会と入会式の様子をお知らせしています。

Q4 会費はいくら?

入会時に1,000円かかります。また、年会費として1,000円を集金しています。いただいた会費は、成人を祝う会や入会式の活動費や、同窓会報などを送る通信費として使われます。